

令和6年度

ざっくりわかる



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

白馬村の予算





予算のしくみ	・・・ 1
◇予算ってなに？	
◇予算ってどうやって決めるの？	
◇予算って変えられるの？	
予算を知ろう	・・・ 2～
◇予算規模はどのくらい？	
◇どんな収入があるの？	
◇どんな支出があるの？	
◇予算を家計に例えると？	
令和6年度の主な事業	・・・ 7～

Q1 予算ってなに？

A

役場では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など、様々な仕事をしていますが、どんな仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。

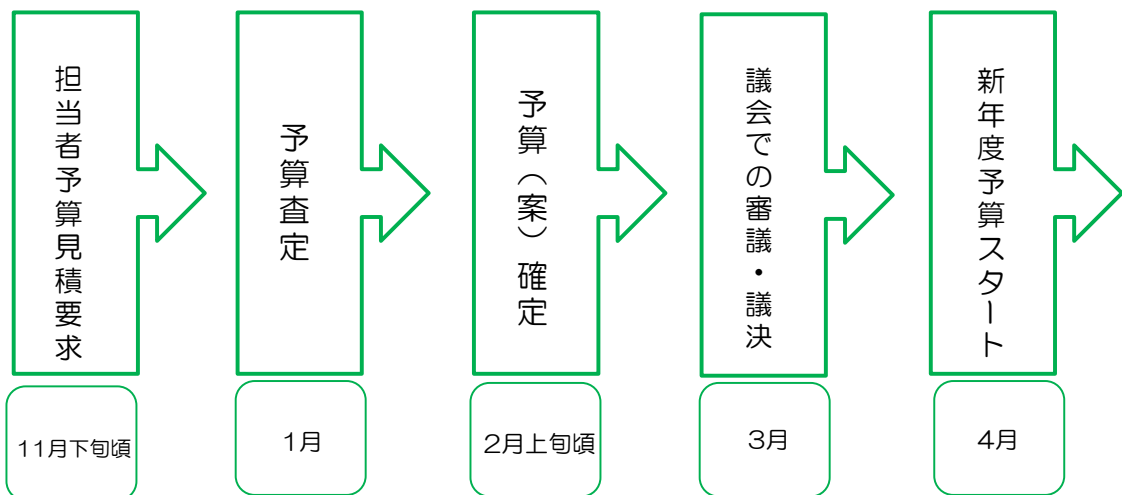
そこで、1年間（4月から翌年の3月まで）に役場に入ってくる収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち（支出）を計画したものが「予算」になります。

Q2 予算ってどうやって決めるの？

A

役場の担当課が、皆さんからの意見・要望や実施計画などをもとに行政サービスを検討します。村長は、各担当課の要求を予算案としてまとめ、村議会に提案します。村民を代表する村議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、議決により予算を決めます。

●村の予算ができるまで（令和6年度当初予算までの流れ）



Q3 予算って変えられるの？

A

年度の途中で予算を変えることを「補正予算」といいます。

自然災害など、当初の見積りでは予定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応するための予算案を作成し、6月、9月、12月、3月の定例会などで村議会へ提案します。

Q4 予算規模はどのくらい？

A

一般会計・特別会計・企業会計をあわせると93億7,855万8千円になります。

一般会計

福祉、教育、道路整備など基本的な行政サービスを行う会計です。

特別会計

白馬村では、国民健康保険・後期高齢者医療の2会計があります。

企業会計

白馬村が経営する地方公営企業法を適用する会計です。
水道事業・下水道事業・農業集落排水事業の3会計があります。

区分	令和6年度	令和5年度	増減額
一般会計	67億600万円	60億5,600万円	6億5,000万円
特別会計	12億1,563万円	11億4,135万8千円	7,427万2千円
国民健康保険	10億8,010万円	10億3,092万8千円	4,917万2千円
後期高齢者医療	1億3,553万円	1億1,043万円	2,510万円

水道事業会計		令和6年度	令和5年度	増減額
収益的収支	収入	3億2,422万2千円	3億1,484万4千円	937万8千円
	支出	3億427万円	2億8,940万4千円	1,486万6千円
資本的収支	収入	1億652万2千円	1億991万4千円	△339万2千円
	支出	1億8,267万7千円	2億9,858万4千円	△1億1,590万7千円

下水道事業会計		令和6年度	令和5年度	増減額
収益的収支	収入	4億7,978万9千円	4億7,510万円	468万9千円
	支出	4億7,624万6千円	4億5,970万円	1,654万6千円
資本的収支	収入	4億1,264万1千円	4億1,710万円	△445万9千円
	支出	4億8,669万6千円	5億50万円	△1,380万4千円

農業集落排水事業会計		令和6年度	令和5年度	増減額
収益的収支	収入	545万8千円	563万6千円	※R6年度から企業会計に移行しました。
	支出	545万7千円		
資本的収支	収入	30万7千円		
	支出	158万2千円		



ワンポイント

特別会計とは？

特定の収入を特定の目的のために使用する会計予算のことで、一般会計とは区分して経理を行っています。

企業会計とは？

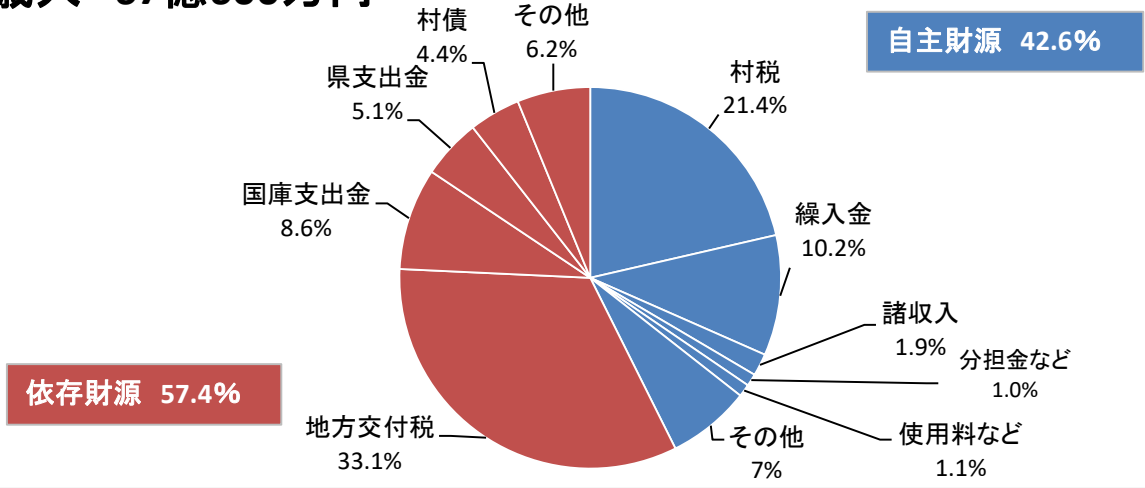
特定の事業について民間企業と同様に事業を行った収入を事業費に充てて運用していく独立採算性の予算です。

Q5 白馬村の予算にはどんな『収入』があるの？

A

白馬村の一般会計予算における収入の項目別内訳は次のとおりです。

歳入 67億600万円



【依存財源】 38億4,702万7千円	【自主財源】 28億5,897万3千円
地方交付税 22億2,000万円 みなさんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。	村税 14億3,514万8千円 みなさんが白馬村に納めていただく税金の総額で、固定資産税や住民税などです。
国・県支出金 9億1,950万5千円 みなさんが国や県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために交付されています。	繰入金 6億8,410万7千円 村が積み立てている基金から繰り入れるお金の総額です。
村債 2億9,190万円 事業を実施するために、国や銀行から借り入れるお金です。	諸収入 1億2,655万5千円 検診などの自己負担分や資源ごみの売却料金などが含まれます。
その他 4億1,562万2千円 みなさんが納めた消費税や揮発油税などの一部が公金として交付されます。	分担金など 6,967万9千円 学校給食費や保育料、老人福祉施設入所者負担金などが含まれます。
ワンポイント 一般会計の歳入には、村税や国・県からの支出金、銀行などからの借入金や施設の使用料などがあります。白馬村が自主的に調達できる収入を「自主財源」といい、国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や村債のことを「依存財源」といいます。	使用料など 7,142万9千円 ジャンプ台リフトなど施設の使用料や道路など公有財産の占用料などが含まれます。
	その他 4億7,205万5千円 ふるさと納税の寄附金や繰越金、財産収入等が含まれます。

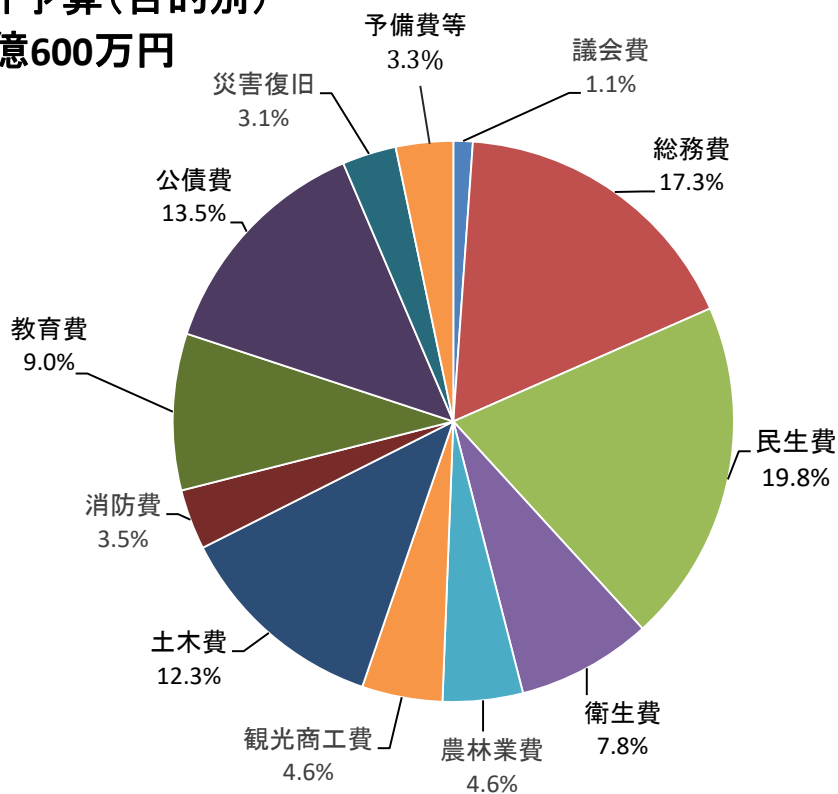
Q6 白馬村の予算にはどんな『支出（目的別）』があるの？

A

白馬村の一般会計予算における支出（目的別）の項目別内訳は次のとおりです。

議会費 (村議会の運営) 7,490万6千円	総務費 (全般的な仕事) 11億5,924万2千円	民生費 (社会福祉/子育て) 13億2,894万8千円	衛生費 (医療/環境保全) 5億2,172万1千円	農林業費 (農林業振興) 3億953万9千円	観光商工費 (観光商工業振興) 3億1,141万1千円
土木費 (公共土木施設) 8億2,520万8千円	消防費 (防災/消防) 2億3,303万5千円	教育費 (学校/社会教育) 6億493万7千円	公債費 (借入金の返済) 9億708万8千円	災害復旧費 2億861万円	予備費等 2億2,135万5千円

一般会計予算(目的別) 67億600万円



ワンポイント

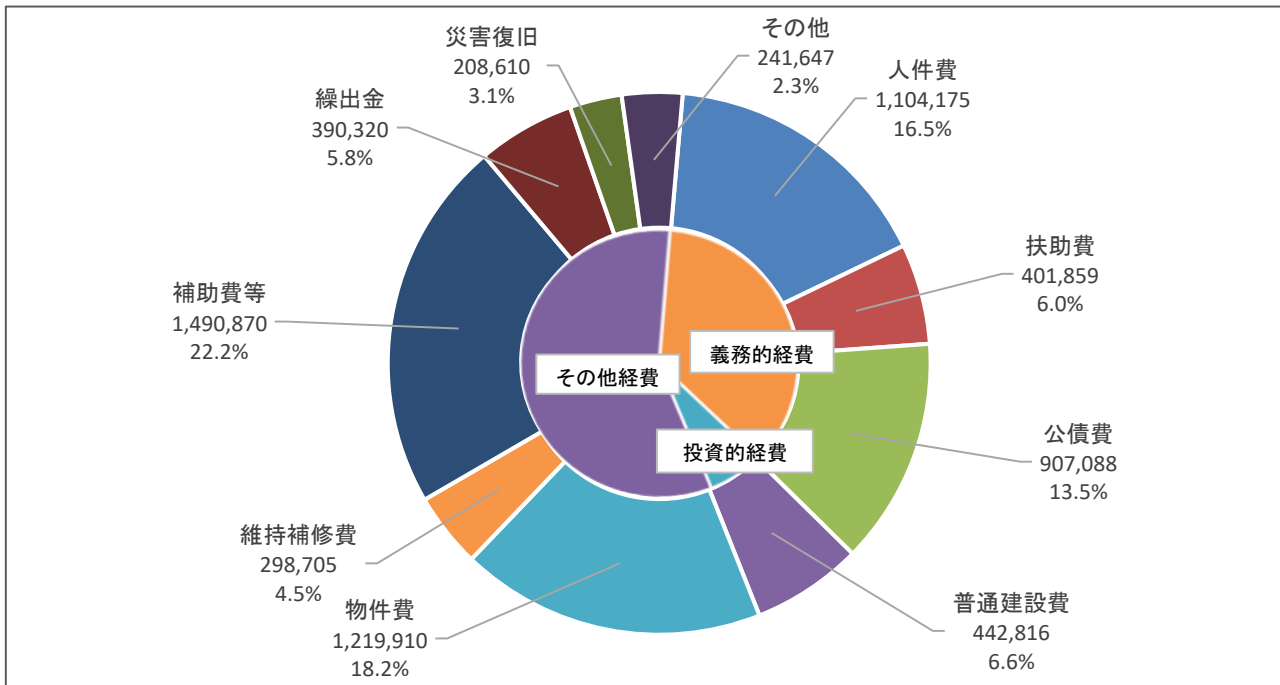
令和6年度予算は、令和5年度当初予算と比較して6億5,000万円の増額となりました。

昨年度より増額となった主な費用は、総務費（自治体DX推進事業）、観光商工費（八方池山荘官民連携事業アドバイザー業務委託料）、教育費（神城教員住宅解体工事費、中学校タブレット端末更新）、公債費（繰上償還分）、災害復旧費（黒豆沢土砂災害）などが挙げられます。

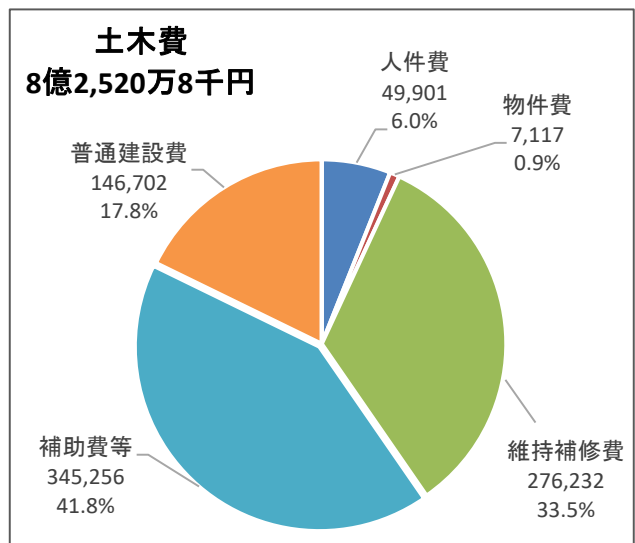
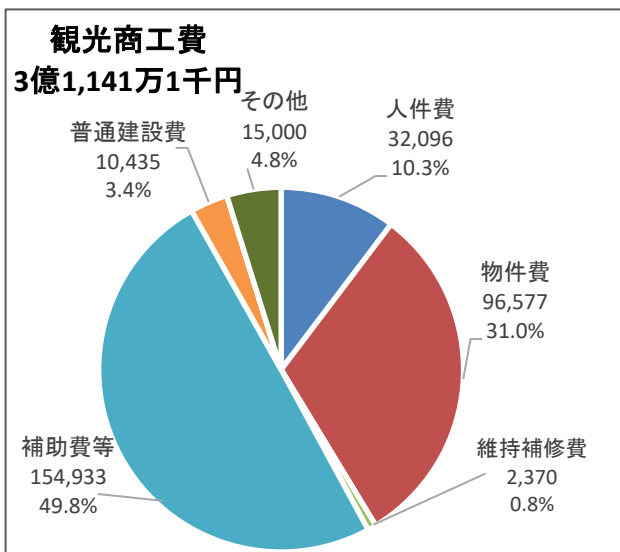
Q7 白馬村の予算にはどんな『支出（性質別）』があるの？

A

白馬村の一般会計予算における支出（性質別）の項目別内訳は次のとおりです。（単位：千円）



「義務的経費」とは、人件費、扶助費、公債費のことをいい、毎年必ず支出しなければならない経費です。
 「投資的経費」とは、道路工事や橋などの改修等を行うための経費です。
 「その他経費」とは、公共施設の維持管理のための維持補修費、通信費や消耗品費などを含む物件費などがあります。



観光商工費は、補助費等の割合が大きく、デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業を行う負担金が計上されています。次いで、物件費には八方池山荘官民連携事業アドバイザー業務委託料やデマンドタクシー運行委託料が計上されています。

土木費は、道路改良に係る普通建設費、除雪事業等に係る維持補修費、また下水道事業への補助費等が多く計上されています。

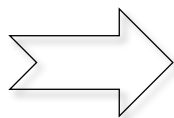
Q8 白馬村の予算を家計に例えると？


A

いろいろな収入・支出があり家庭とは違いますが、1,000分の1に置き換えました。

収入

	項目	金額
自主財源	村税、使用料など	21億7486万円
	基金からの繰入	6億8411万円
依存財源	地方交付税など	26億3562万円
	国県から	9億1951万円
	地方債（借入）	2億9190万円
収入合計		67億600万円



項目	年間	1か月	比率
給料など	218万円	18.1万円	32.4%
貯金の取り崩し	68万円	5.7万円	10.2%
親からの援助 	356万円	29.7万円	53.1%
ローン	29万円	2.4万円	4.3%
収入合計	671万円	55.9万円	100.0%



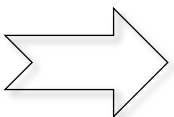
ワンポイント

給料など自分で稼いだお金は全体の約33%で、あとは親からの仕送り（国・県からの支出金）やローン・貯金の取り崩しでやりくりしています。

ローンとは言っても、公共施設は多くの世代で負担しあうといった考え方や、利用によってポイント還元（借入金によっては償還額が交付税に算入されて交付される）もあるので、悪いことばかりではありません。

支出

	項目	金額
義務的経費	人件費	11億417万円
	扶助費	4億186万円
	公債費	9億709万円
投資的	普通建設事業費	4億4282万円
その他の経費	維持補修費	2億9870万円
	物件費	12億1991万円
	繰出金	3億9032万円
	補助費など	14億9087万円
	積立金など	2億4165万円
	災害復旧費	2億861万円
支出合計		67億600万円



項目	年間	1か月	比率
食費 	110万円	9.2万円	16.4%
医療費	40万円	3.3万円	6.0%
ローンの返済	91万円	7.6万円	13.6%
自宅の増築費	44万円	3.7万円	6.6%
家の補修 	30万円	2.5万円	4.5%
光熱水費	122万円	10.2万円	18.2%
こどもへ仕送り	39万円	3.3万円	5.8%
区費や保険料	149万円	12.4万円	22.2%
貯金	24万円	2.0万円	3.6%
臨時支出	21万円	1.8万円	3.1%
支出合計	671万円	55.9万円	100.0%



ワンポイント

どうしても支払わなければならない「食費」「医療費」及び「ローンの返済」の占める割合が全体の36%です。これまで仕方なく親からの援助や貯金を取り崩して対応していましたが、このままではまずいと考え、みんなで工夫と努力をして貯金の取り崩しとローンを減らし、少しずつではありますが貯金をするように努めています。

令和6年度の主な事業説明

令和6年度当初予算に計上した主な事業について、担当課ごとに説明します。

〇〇事業		総事業費：万円
係名：		
主な事業	財源内訳	
第5次総合計画基本目標	SDGs目標	



第5次総合計画基本目標

<p>暮らし -安心してみんなが暮らせる村-</p> <ul style="list-style-type: none"> ■多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり ■安心・安全の生活を支える村づくり ■支え合う福祉と健康の村づくり ■自立的・効率的で健全な行財政の村づくり 	<p>産業 -新しい仕事をつくりだす村-</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「世界水準」を意識した観光の村づくり ■農地と森を守り地産を活かす村づくり ■商工業振興により雇用を生みだす村づくり ■民間活力を活かす村づくり
<p>ひと -1人ひとりが成長し活躍できる村-</p> <ul style="list-style-type: none"> ■学びあい育てあう村づくり ■生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり ■一人ひとりに活躍の場がある村づくり 	<p>自然 -魅力ある自然を守る村-</p> <ul style="list-style-type: none"> ■かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり ■自然との生き方を受け継ぐ村づくり ■美しい景観を守り育む村づくり ■きれいな水と空気に囲まれる村づくり



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS










○ 総務課




財産管理事業		総事業費：6,579万円	
<p>係名：総務係</p> <p>計画的に庁舎修繕工事を実施し、庁舎の長寿命化を図ってきました。 令和6年度は多目的研修施設屋内消火栓設備改修工事を実施し、避難所等の消火設備の改善に努めます。</p>			
<p>主な事業費</p> <p>多目的研修施設消火栓改修 新規 363万円</p>		<p>財源内訳</p> <p>村の負担（一般財源） 363万円</p>	
<p>第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり</p>		<p>SDGs目標</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	

姉妹都市提携事業		総事業費：757万円	
<p>係名：総務係</p> <p>河津町、太地町など姉妹都市との交流を実施する事業です。 令和6年度は、昭和59年に太地町と姉妹都市提携を結び40周年を迎えるため、村民に姉妹都市を知ってもらい結びつきを強固にすることを目的に、40周年記念の訪問事業を実施します。</p>			
<p>主な事業費</p> <p>40周年記念村民号 新規 318万円</p>		<p>財源内訳</p> <p>村の負担（一般財源） 248万円 利用者負担金等 70万円</p>	
<p>第5次総合計画基本目標 多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり</p>		<p>SDGs目標</p> <p>17 パートナースHIPで目標を達成しよう</p> 	

防災事業		総事業費：1,542万円	
<p>係名：総務係</p> <p>防災無線の整備や非常用物品の備蓄を通じ、村の防災体制の強化を進める事業です。 今年度は、屋外拡声子局について設置箇所の変更の必要があることから、移設工事を行います。</p>			
<p>主な事業費</p> <p>屋外拡声子局移設工事 新規 572万円</p>		<p>財源内訳</p> <p>村の負担（村債） 420万円 村の負担（一般財源） 152万円</p>	
<p>第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり</p>		<p>SDGs目標</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	

神城断層地震伝承事業		総事業費：147万円	
<p>平成26年に発生した神城断層地震から10年となり、地震に関する講演会などの10周年事業を実施します。</p> <p>また、あわせて災害アーカイブ展や防災学習会を開催し、地震の被害を後世に伝え、防災の大切さを啓発します。</p>		係名：総務係	
			
主な事業費	財源内訳		
神城断層地震10周年事業委託料 新規 147万円	ふるさと基金繰入金 村の負担（一般財源）	92万円	55万円
第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs目標		

ふるさと納税事業		総事業費：1億9,975万円	
<p>【重点分野】DXの推進</p> <p>白馬村独自のふるさと納税特設サイトを構築し、大手寄附サイトを通さない直接寄附の獲得により、経費削減と効果的な地域情報の発信、並びに、更なるふるさと納税寄附の獲得を図ります。</p>		係名：企画調査係	
			
主な事業費	財源内訳		
特設サイト構築委託料 新規 400万円	ふるさと基金繰入金	400万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり	SDGs目標	   	

電算事業		総事業費：4,277万円	
<p>【重点分野】DXの推進</p> <p>令和5年度から自治体DXの推進を図るため、DX専門人材の設置と庁内横断的体制として白馬村DX推進チームを立ち上げ、行政手続や庁内業務のDX化を推進しています。令和6年度は、以下の事業を実施します。</p> <p>【LGWANネットワーク無線化】 職員が使用するLGWANネットワークを無線化することにより、庁内会議やミーティングにおける資料のペーパーレス化を推進します。</p>		係名：企画調査係	
			
主な事業費	財源内訳		
LGWANネットワーク無線化 新規 952万円	村の負担（一般財源）	952万円	
第5次総合計画基本目標 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり	SDGs目標	 	

情報化対策事業

総事業費：6,797万円

【重点分野】DXの推進

係名：企画調査係

令和5年度から自治体DXの推進を図るため、DX専門人材の設置と庁内横断的体制として白馬村DX推進チームを立ち上げ、行政手続や庁内業務のDX化を推進しています。令和6年度は、以下の事業を実施します。

【DXコンサルティング業務】

・令和5年度に引き続きDX推進のための専門人材を設置し、庁内外のデジタル化の推進を図ります。

【書かない窓口システム】

・転出証明書や在留カードをスキャナ（OCR技術）で読み取ることで、異動届や証明書取得申請書等を作成する「書かない窓口」システムを導入します。また、異動データを住民記録システムに連携し入力時間を削減することで、異動手続に係る時間を短縮し、窓口の混雑を解消します。

【LINEを活用したオンライン役場】

・公式LINEを活用し、プッシュ型の情報発信を推進するとともに、施設予約や水道の開閉栓、住民票の郵送請求などの行政手続を、電子申請、電子決済への誘導を行うことで、行かない窓口を実現します。

【文書管理・電子決裁システムの導入】

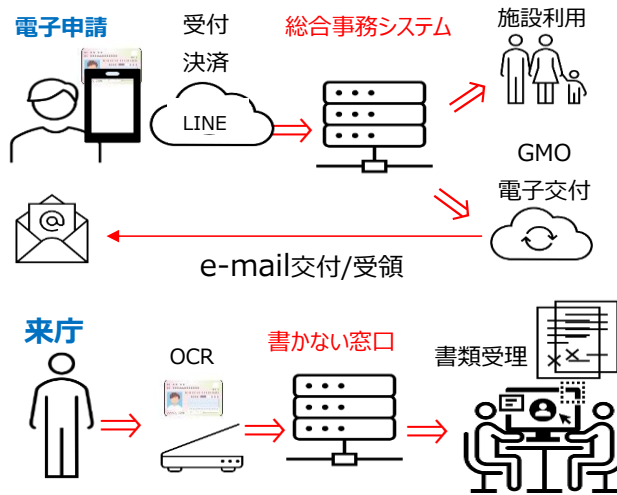
・役場内部での決裁処理を、紙から電子で行えるよう、文書管理・電子決裁システムの導入を行います。これにより、ペーパーレス化の推進、決裁に係る時間の短縮を図ります。また、住民の皆様からの申請を電子決裁し、処分通知書類に電子署名（職責証明）を付与し、住民へメールで電子交付を行うことで、申請行為をすべて電子的に完結し、交付・受領までをオンライン上で始めから終わりまでをワンストップで完結させることを可能とします。



【電子契約システム】

・白馬村と事業者の間で結ぶ契約を、電子署名技術を活用した電子契約システムを導入します。これにより、契約書類のペーパーレス化、事業者の印紙税負担の軽減、郵送コストの削減や時間の短縮を可能とします。

【ペーパーレス会議システムの導入（議会）】




・タブレットを活用したペーパーレス会議システムを導入することにより、会議のペーパーレス化を推進します。






主な事業費		財源内訳	
DXコンサルティング業務	800万円	国支出金	2,287万円
書かない窓口システム 新規	2,804万円	ふるさと基金繰入金	440万円
LINEを活用したオンライン役場 新規	167万円	村の負担（一般財源）	2969万円
文書管理・電子決裁システム 新規	1,722万円		
電子契約システム 新規	3万円		
ペーパーレス会議システムの導入 新規	200万円		
第5次総合計画基本目標 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり		SDG s 目標	
		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>  </div> </div>	

地球温暖化対策事業		総事業費：1,323万円
<p style="text-align: right;">係名：企画調査係</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>観光地の環境政策の取組を着実に進めるため、前年度に引続き、環境GX専門人材を設置して環境政策の取組を実践します。とりわけ、白馬村ゼロカーボンビジョンの4つの重点施策に位置付ける①再エネの生産・需要・利用の促進、②省エネ普及、③森林保全の推進、④サーキュラーエコノミーの推進に取り組みます。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> </div> </div>		
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <p>環境GX推進支援委託料 拡充 800万円</p>	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <p>ふるさと基金繰入金 240万円 村の負担（一般財源） 560万円</p>	
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> <p>かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり</p>	<p style="text-align: center;">SDGs目標</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられる まちづくりを</p> </div> </div>	



○ 税務課

賦課徴収事業		総事業費：3,112万円										
<p>【重点分野】DXの推進</p> <p>納付書に印字されるQRコード（eL-QR）または納付書番号（eL番号）を利用して、インターネットバンキング・クレジットカード・全国のQRコード対応金融機関窓口・スマートフォン決済アプリ等、納税者に豊富な納付手段を提供します。</p> <p>また、共通納税システムにおいて、入湯税やたばこ税についても電子申告・納付できるように拡充されました。継続して更なる納税者の利便性向上を目指します。</p> <p>携帯の電話番号を元に文章等を送受信できるSMSを活用した納税催告を行います。仕事等で日中は電話に出られない方や訪問してもご不在の方等への連絡手段を拡充することで、自主納付を促進し、徴収率向上を目指します。</p>		<p>係名：徴収係</p> 										
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>これまでの手続 申告書の郵送・持参 金融機関での納付</p> </div> ▶▶▶ <div style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; font-size: 1.5em;"> <p>インターネットで 簡単に 申告・納付!</p> </div> 												
<p>主な事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>収納システム委託料</td> <td>拡充</td> <td>106万円</td> </tr> <tr> <td>電子申告システム委託料</td> <td>拡充</td> <td>166万円</td> </tr> <tr> <td>SMS配信通信費</td> <td>拡充</td> <td>2万円</td> </tr> </table>	収納システム委託料	拡充	106万円	電子申告システム委託料	拡充	166万円	SMS配信通信費	拡充	2万円	<p>財源内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>274万円</td> </tr> </table>	村の負担（一般財源）	274万円
収納システム委託料	拡充	106万円										
電子申告システム委託料	拡充	166万円										
SMS配信通信費	拡充	2万円										
村の負担（一般財源）	274万円											
<p>第5次総合計画基本目標</p> <p>安心・安全の生活を支える村づくり 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり</p>	<p>SDGs 目標</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 											







○ 住民課



住民基本台帳事業		総事業費：4,482万円
<p>戸籍法の改正により、戸籍の届出や戸籍謄本の取得が便利になります。</p> <p>○本籍地ではない市区町村の窓口に戸籍の届出を行う場合でも、戸籍届出時の戸籍証明書等の添付が原則不要となります。</p> <p>○本籍地が遠隔にある方でも、最寄りの市区町村の役場の窓口において、戸籍謄本を取得することができるようになります。</p> <p>(今後の予定)</p> <p>○オンライン上で行政手続をする際に利用可能な戸籍の証明書として、新たに、「戸籍電子証明書」が発行可能となります。</p> <p>○マイナンバー提示で申請先の行政機関が戸籍関係情報（マイナンバーの提示を受けた者に関する戸籍情報）を確認することができるようになりますので、戸籍証明書等の添付が不要となります。</p>		<p>係名：住民係</p> 
主な事業費	財源内訳	
戸籍システム標準化対応 新規 616万円	国支出金 616万円	
第5次総合計画基本目標	SDGs目標	
安心・安全の生活を支える村づくり 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	


塵芥処理事業		総事業費：2億4,431万円
<p>【重点分野】ゼロカーボンの推進</p> <p>白馬村では、平成30年度から大田市・小谷村と1市2村のごみ処理広域化へ移行しました。塵芥処理事業では、北アルプス広域連合へのごみ処理に関する負担金の外、ごみの収集運搬処理費、ごみ減量化に関する費用等の費用を計上しています。</p>		<p>係名：環境衛生係</p> 
主な事業費	財源内訳	
北アルプス広域連合負担金 1億8,069万円 ごみの収集運搬処理委託費 4,540万円 最終処分(埋立)処理費 840万円 生ごみ処理機購入補助金 77万円	ふるさと基金繰入金 6,017万円 利用者負担金等 145万円 村の負担(村債) 1,010万円 村の負担(一般財源) 1億6,354万円	
第5次総合計画基本目標	SDGs目標	
きれいな水と空気に囲まれる村づくり	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	



塵芥処理事業(ごみ分別促進アプリの導入)		総事業費：2億4,431万円
<p>【重点分野】ゼロカーボンの推進</p> <p>ごみ減量化への鍵となるごみの分別は市町村毎に異なります。白馬村は繁忙期となる季節で人口が1割以上変動がある特性があることから、多くの方にごみの分別への理解を促進するため、ごみ分別促進アプリを導入します。併せて過剰な紙の印刷物を削減し、環境に配慮した広報活動に取り組みます。</p>		<p>係名：環境衛生係</p> 
主な事業費	財源内訳	
ごみ分別促進アプリ利用料 新規 23万円	村の負担(一般財源) 23万円	
第5次総合計画基本目標	SDGs目標	
きれいな水と空気に囲まれる村づくり	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	


○ 健康福祉課



保健予防事業		総事業費：4,724万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：健康づくり係	
<p>第3期白馬村健康増進計画の最終的な目標である「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を目指し、がんの早期発見のための「がん検診事業」と、生活習慣病予防のための「若年・後期高齢者健診事業等」等を推進し、村民の健康を守るため、各種検診を実施します。</p> <p>コロナウイルス感染症の感染拡大防止と重症化予防の観点から、65歳以上の高齢者に対し、コロナウイルスワクチン接種の助成を実施します。 (令和6年3月31日で臨時特例接種が終了となり、高齢者インフルエンザと同様のB類疾病の定期接種へ変更となります。1/3は地方交付税措置の予定)</p>			
主な事業費 がん検診事業 1,108万円 その他の検診事業 490万円 新型コロナワクチン事業 813万円		財源内訳 国支出金 276万円 利用者負担金等 464万円 村の負担（一般財源） 1,671万円	
第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	
医療対策事業		総事業費：609万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：健康づくり係	
<p>大北医療圏のように小規模医療圏においても、住み慣れた地域で、良質で最適な医療サービスの提供がなされるため、広域的医療体制に対する負担金です。</p>			
主な事業費 北アルプス広域連合負担金 575万円		財源内訳 村の負担（一般財源） 575万円	
第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	
心身障害者福祉事業		総事業費：1億9,072万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：福祉介護係	
<p>心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、障害者総合支援法、児童福祉法に規定される全国一律の内容の事業を実施し、障がいの程度や介護の必要度等によって、自立支援給付、児童福祉給付、自立支援医療給付、補装具給付等の障害福祉サービスを実施します。</p>			
主な事業費 自立支援給付 1億6,021万円 児童福祉給付 2,324万円 自立支援医療給付 152万円 補装具給付 156万円		財源内訳 国・県支出金 1億4,193万円 村の負担（一般財源） 4,460万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	



地域生活支援事業		総事業費：800万円													
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：福祉介護係													
<p>心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、村の方針に基づく柔軟な事業を実施し、地域の特性や利用者の状況に応じて、相談支援、移動支援、日常生活用具給付、日中一時支援等の障害福祉サービスを実施します。</p>															
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">日常生活用具給付</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">180万円</td> </tr> <tr> <td>移動支援</td> <td style="text-align: right;">31万円</td> </tr> <tr> <td>障害者自立支援センター負担金</td> <td style="text-align: right;">221万円</td> </tr> <tr> <td>日中一時支援</td> <td style="text-align: right;">209万円</td> </tr> </table>		日常生活用具給付	180万円	移動支援	31万円	障害者自立支援センター負担金	221万円	日中一時支援	209万円	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国・県支出金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">535万円</td> </tr> <tr> <td>村の負担（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">106万円</td> </tr> </table>		国・県支出金	535万円	村の負担（一般財源）	106万円
日常生活用具給付	180万円														
移動支援	31万円														
障害者自立支援センター負担金	221万円														
日中一時支援	209万円														
国・県支出金	535万円														
村の負担（一般財源）	106万円														
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> 支え合う福祉と健康の村づくり		<p style="text-align: center;">SDGs目標</p> <div style="text-align: right;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div>													

介護保険事業		総事業費：1億6,865万円							
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：地域包括支援センター							
<p>介護を社会で支え合う仕組みとしてスタートした介護保険制度は、平成12年に発足し、23年が経過しました。大北では、大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村で構成する北アルプス広域連合が、介護保険事業の保険者として運営を担っています。介護保険事業を広域化することで、同一保険料で同じ水準の介護サービスが受けられることや公平公正な要介護認定、広域的な調整によるサービス基盤整備などの効果があります。</p> <p>介護保険事業運営に要する費用、市町村負担分を構成市町村毎の人口等に応じ負担しています。</p>									
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">北アルプス広域連合負担金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1億6,628万円</td> </tr> <tr> <td>低所得者保険料軽減負担金</td> <td style="text-align: right;">236万円</td> </tr> </table>		北アルプス広域連合負担金	1億6,628万円	低所得者保険料軽減負担金	236万円	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">村の負担（一般財源）</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1億6,864万円</td> </tr> </table>		村の負担（一般財源）	1億6,864万円
北アルプス広域連合負担金	1億6,628万円								
低所得者保険料軽減負担金	236万円								
村の負担（一般財源）	1億6,864万円								
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		<p style="text-align: center;">SDGs目標</p> <div style="text-align: right;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div>							









地域包括支援センター・地域支援事業		総事業費：4,559万円											
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：地域包括支援センター											
<p>白馬村地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口として、介護保険、介護予防・権利擁護などの様々な相談に対応しています。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職が配置され、これらの専門職が連携して、それぞれの専門性を活かしながらチームを組んで業務を行っています。</p> <p>また、高齢者が要介護状態になるのを予防するための介護予防や重症化予防事業、認知症を地域ぐるみで支える取り組み、生活支援コーディネーターを中心に地域の支え合い活動の体制づくりなどに取り組んでいます。</p>													
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">社会福祉協議会負担金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,542万円</td> </tr> <tr> <td>一般介護予防事業委託料</td> <td style="text-align: right;">316万円</td> </tr> <tr> <td>介護予防・生活支援サービス</td> <td style="text-align: right;">153万円</td> </tr> </table>		社会福祉協議会負担金	1,542万円	一般介護予防事業委託料	316万円	介護予防・生活支援サービス	153万円	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">利用者負担金等</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">81万円</td> </tr> <tr> <td>諸収入（受託事業収入）</td> <td style="text-align: right;">1,930万円</td> </tr> </table>		利用者負担金等	81万円	諸収入（受託事業収入）	1,930万円
社会福祉協議会負担金	1,542万円												
一般介護予防事業委託料	316万円												
介護予防・生活支援サービス	153万円												
利用者負担金等	81万円												
諸収入（受託事業収入）	1,930万円												
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		<p style="text-align: center;">SDGs目標</p> <div style="text-align: right;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div>											


老人福祉事業		総事業費：1,787万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：福祉介護係	
<p>高齢者の福祉の増進のため、長寿の祝い金の贈呈、敬老会の開催をします。また、自己の資力・労力では自宅の除排雪ができない高齢者世帯に対し、除雪支援員を派遣し、その費用の一部を村が負担することにより生活を支援します。 なんらかの理由により居宅での養護を受けることが困難な高齢者については、施設入所での生活ができるよう村が扶助します。</p>			
主な事業費 敬老会の開催 150万円 100歳高齢者祝金贈呈 18万円 住宅除雪支援員の派遣 94万円 老人福祉施設措置費 1,509万円		財源内訳 利用者負担金等 214万円 県支出金 45万円 村の負担（一般財源） 1,512万円	
第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 <div style="text-align: right;"> 3 すべての人に健康と福祉を  </div>	








介護予防・地域支え合い事業		総事業費：1,214万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：福祉介護係	
<p>白馬村高齢者福祉計画の基本理念でもある「つながり 支え合う 豊かな村づくり」を実現するため、また住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現のため、高齢者の健康づくりや生きがいつくりを推進するほか、在宅生活支援サービスの給付を行います。</p>			
主な事業費 配食サービス 339万円 温泉施設利用助成 200万円 シニアクラブ活動助成 115万円 高齢者住宅改良助成 189万円		財源内訳 利用者負担金等 146万円 県支出金 137万円 村の負担（一般財源） 560万円	
第5次総合計画基本目標 安心・安全の生活を支える村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 <div style="text-align: right;"> 3 すべての人に健康と福祉を  </div>	

保健福祉ふれあいセンター維持管理事業		総事業費：2,773万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：健康福祉課	
<p>保健福祉ふれあいセンターの維持管理を行います。 令和6年度から2ヶ年計画で、福祉基金を活用した冷房設備の導入を進めます。</p>			
主な事業費 冷房設備の導入 新規 2,038万円		財源内訳 基金繰入金 2,038万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 <div style="text-align: right;"> 3 すべての人に健康と福祉を  </div>	



○ 農政課

農業振興事業		総事業費：2,182万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進 新規に、認定農業者対象の環境負荷低減スマート農業機械導入支援補助事業（1/2補助、上限100万円）を実施します。認定農業者対象の農業機械等導入補助を継続し、小規模農家対象の環境負荷低減充電式草刈機等補助金を拡充します。 青色申告農業者が対象となる収入保険負担を行います。収入保険は、国が推奨しNOSAI長野が窓口となり、減収の90%が補填され、米価下落・気象による収入減少に対応します。 有機農業振興として、国が推進する“みどりの食料システム戦略”に沿い、有機JAS認定農家を対象とした経費負担を行います。		係名：農林係    	
主な事業費 環境負荷低減スマート農業機械等導入補助金 新規 100万円 農業機械等導入補助金 250万円 環境負荷低減充電式草刈機等補助金 拡充 40万円 収入保険負担金 76万円 有機JAS認定経費負担金 5万円		財源内訳 ふるさと基金繰入金 390万円 村の負担（一般財源） 81万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり 商工業の振興により雇用を生みだす村づくり 民間活力を活かす村づくり		SDGs目標    	

産地づくり対策事業		総事業費：148万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進 白馬村農業再生協議会を通じ、そばや園芸品目等の産地づくりを継続します。新規事業の特産品支援として、生産者が減少傾向の紫米生産者支援、有機農業推進のために有機JAS認定者支援を実施します。		係名：農林係   	
主な事業費 産地づくり対策負担金 100万円 紫米生産者支援負担金 新規 10万円 有機JAS認定者支援負担金 新規 20万円		財源内訳 村の負担（一般財源） 130万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり 商工業の振興により雇用を生みだす村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		SDGs目標    	




特産品事業		総事業費：113万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進 平成25年より、村の単独事業として、特産品開発団体への補助金を支給し、特産物を創出してきました。R6年度より特産品開発支援事業（事業費の2/3補助、上限50万円、村内の特産品開発団体）を再開します。補助金は特産品生産・加工のための機械や器具の購入経費負担等に使用します。 「お米日本一コンテストinしずおか」に白馬村の生産者がエントリーしており、昨年度は白馬村の「コシヒカリ」が、「特別最高金賞」を受賞し日本一となりました。近年、白馬のお米は、各地のコンテスト、コンクールで入賞する等、客観的に“白馬のお米のおいしさ”が証明されています。 事業を通して今ある特産品のさらなる生産性の向上と白馬村の新たな特産品開発を推進します。		係名：農林係   	
主な事業費 特産品開発団体支援補助金 拡充 56万円		財源内訳 村の負担（一般財源） 47万円 利用者負担金等 9万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり 民間活力を活かす村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		SDGs目標    	




青年就農給付金交付事業		総事業費：540万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進 国の「新規就農者育成総合対策事業」を活用した事業です。次世代を担う農業者となることを目指す方の経営確立を支援するため、原則50歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に対し、年間最大150万円を最長5年間交付します。 ※令和3年度の採択者は年間最大150万円を最長5年間（4・5年目は年間最大120万円） ※令和4年度以降の採択者は年間最大150万円を最長3年間		係名：農林係  	
主な事業費 青年就農給付金 540万円		財源内訳 県支出金 540万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり 商工業の振興により雇用を生み出す村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		SDGs 目標    	



多面的機能支払交付金事業		総事業費：3,515万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進 農業の多面的機能の維持・発揮のための活動を行う地域の活動組織を支援する事業です。新規に、事業エリア外農地の多面的機能発揮・整備のための村単交付金を交付します。 支援内容 ①農地維持支払…農地や水路の基礎的保全活動を支援（畦草刈や水路の泥上げ等） ②資源向上支払…水路等施設の補修や農道の舗装、農村環境保全活動を支援 保全対象農地 約460ha ③事業エリア外農地交付金		係名：土地改良係  水路の目地補修の様子	
主な事業費 補助金 3,287万円 （農地維持支払 1,351万円） （資源向上支払 1,936万円） 村単交付金 新規 200万円		財源内訳 国・県支出金 2,492万円 ふるさと基金繰入金 990万円 村の負担（一般財源） 5万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり		SDGs 目標 	




村単土地改良事業		総事業費：842万円	
地区要望等を考慮のうえ、特に営農に直結し、緊急性がある箇所を優先しますが、近年は温暖化等による短時間豪雨による災害が増加傾向です。 ①取水口の点検や土砂の撤去などの維持管理に努め、かんがい・防火用水を安全に地域へお届けしてまいります。 ②天災や改良工事に伴う農地災害復旧、水路維持修繕、農道維持修繕工事など農業施設の維持保全を行います。 ③地域が行う農地・農業用施設の修繕に必要な（U字溝、砕石、水路蓋など）原材料支給を行います。		係名：土地改良係 	
主な事業費 重機借上料 100万円 工事請負費 285万円 原材料費 50万円 取水口等維持管理負担金 55万円		財源内訳 基金繰入金 230万円 利用者負担金等 56万円 村の負担（一般財源） 204万円	
第5次総合計画基本目標 農地と森を守り地産を活かす村づくり		SDGs 目標 	




ほ場整備事業		総事業費：932万円	
【重点分野】 農地の保全と地産の推進		係名：土地改良係	
<p>耕作者の高齢化や後継者不足により遊休農地となる恐れがある農地を担い手に集積・集約化し生産効率を高め、様々な作物の生産に合わせた優良農地をつくるための事業です。</p> <p>令和6年度は、北城南部地区において第3、4工区の工事、一部農道の舗装を実施します。また、北城北部地区においては、事業採択に必要な換地計画概要書の作成を行います。</p> <p>■北城南部地区全体整備面積 50.8ha</p> <p>■北城北部地区整備予定面積 40.8ha</p>		 	
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <p>北城南部地区令和6年度負担金 840万円 換地計画概要書作成業務委託料 92万円</p>		<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <p>村の負担（一般財源） 2万円 村の負担（村債） 210万円 ふるさと基金繰入金 120万円 利用者負担金等 600万円</p>	
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> <p>農地と森を守り地産を活かす村づくり</p>		<p style="text-align: center;">SDG s 目標</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>2 気候をゼロに</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>  </div> </div>	

犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業		総事業費：1億420万円	
【重点分野】 ゼロカーボンの推進		係名：土地改良係	
<p style="text-align: center;">建設予定地の様子</p> <p>白馬村の「ゼロカーボンシティ」宣言の理念に基づき、国・県の補助金を活用し、犬川の農業用水取水口から下流の戻しゲートまでの落差を利用した小水力発電施設を建設する事業です。</p> <p>また、地元地区から強い要望のある取水口の土砂払いゲートの電動化と遠隔監視システムによる自動化を、スマート農業導入のモデルケースとして、地元負担をいただきながら発電施設の建設とあわせて実施します。</p> <p>事業は令和3年度～6年度の継続事業で実施中であり、総事業費は約2億円を見込んでいます。令和6年度からは工事施工予定です。</p>		  <p style="text-align: center;">既存分水ゲート</p> <p style="text-align: right;">既存用水路</p>	
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <p>電動ゲート設置/小水力発電施設建設工事 1億420万円</p>		<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <p>国・県支出金 7,190万円 村の負担（一般財源） 1万円 村の負担（村債） 1,960万円 ふるさと基金繰入金 1,190万円 利用者負担金等 79万円</p>	
<p style="text-align: center;">第5次総合計画基本目標</p> <p>かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり</p>		<p style="text-align: center;">SDG s 目標</p> <div style="text-align: center;"> <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>  </div>	



森林整備事業		総事業費：227万円
【重点分野】ゼロカーボンの推進		係名：農林係
<p>長野県市町村森林整備支援事業補助金（県費）を活用した緩衝帯整備事業を実施し、野生鳥獣が里山に出没しにくい環境を整備して農作物被害等を防止します。</p> <p>森林整備による間伐を行った業者には、切捨・搬出の標準単価にて決められた率により算出した金額を嵩上げ補助します。</p> <p>令和5年度に実施した大北地区植樹祭の会場（野平地区）の下草刈り等を行うため、村内林業団体へ補助金を交付し管理します。（県費）</p>		 
主な事業費		財源内訳
緩衝帯整備事業委託料 92万円 森林整備嵩上げ補助金 125万円 白馬村林業経営者協会補助金 10万円		県支出金 92万円 ふるさと基金繰入金 131万円 利用者負担金等 3万円 村の負担（一般財源） 1万円
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標
かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		



有害鳥獣被害対策事業		総事業費：914万円
【重点分野】農地の保全と地産の推進		係名：農林係
<p>農作物や人身への被害を防ぐため、個人が設置する電気柵の補助や鳥獣被害対策実施隊の鳥獣駆除活動の支援を行います。また、年々増加しているサルによる農作物被害対策として、捕獲した個体へ首輪を装着、群れの動向を調査し、個体数調整を実施します。</p> <p>有害鳥獣被害対策防止協議会を通じ、電気柵設置、サル・イノシシ等の有害鳥獣の捕獲に係る罠や檻等に係る備品の導入を行います。</p>		
主な事業費		財源内訳
個人用電気柵設置補助金 70万円 有害鳥獣駆除委託料 260万円 有害鳥獣被害防止対策事業負担金 301万円		県支出金 346万円 ふるさと基金繰入金 170万円 村の負担（一般財源） 115万円
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標
安心・安全の生活を支える村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		



森林経営管理制度推進事業		総事業費：1,215万円
【重点分野】ゼロカーボンの推進		係名：農林係
<p>森林経営管理制度による内山地区の森林整備を実施し、遊歩道等に植樹を行うことにより、二酸化炭素（CO2）吸収に務め、ゼロカーボンを推進します。</p> <p>住居周辺や道路沿いのナラ枯れ被害木の伐倒燻蒸や防除剤の樹幹注入を実施し、被害の拡大防止を図ります。</p> <p>薪・ペレットストーブの活用は、化石燃料の低減に繋がるとともに遠赤外線効果により、身体の芯まで温まり、暖かさが持続します。個人・法人がストーブを導入する場合、上限10万円の助成を行います。</p> <p>林業事業者等が森林整備に利用する林道改修に対し、支援を行います。</p>		 
主な事業費		財源内訳
ナラ枯れ防除対策委託料 120万円 内山地区森林整備事業委託料 420万円 遊歩道等整備委託料 新規 208万円 薪・ペレットストーブ購入補助金 拡充 80万円 林道改修工事負担金 50万円		国支出金 607万円 県支出金 15万円 村の負担（一般財源） 5万円 基金繰入金 251万円
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標
かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり 自然との生き方を受け継ぐ村づくり		

地籍調査事業		総事業費：3,179万円						
<p>国土調査法に基づき、土地一筆ごとに所有者・地目・地番を調査し、境界の確認と測量を行って現況に即した地籍図・地籍簿をつくる事業です。</p> <p>令和6年度は、昨年度から調査している大出地区南部と、今年度から調査する大出地区北西部の調査を実施します。</p>		<p>係名：国土調査係</p>  <p>筆界確認の様子</p> 						
主な事業費	<table border="0"> <tr> <td>測量業務委託料</td> <td style="text-align: right;">1,656万円</td> </tr> <tr> <td>システム等リース料</td> <td style="text-align: right;">113万円</td> </tr> <tr> <td>調査に係る消耗品費</td> <td style="text-align: right;">74万円</td> </tr> </table>	測量業務委託料	1,656万円	システム等リース料	113万円	調査に係る消耗品費	74万円	財源内訳
測量業務委託料	1,656万円							
システム等リース料	113万円							
調査に係る消耗品費	74万円							
		<table border="0"> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">1,035万円</td> </tr> <tr> <td>村の負担（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">808万円</td> </tr> </table>	県支出金	1,035万円	村の負担（一般財源）	808万円		
県支出金	1,035万円							
村の負担（一般財源）	808万円							
第5次総合計画基本目標	SDG s 目標							
安心・安全の生活を支える村づくり								

○ 観光課

デマンドタクシー運行事業		総事業費：4,975万円
【重点分野】DXの推進 令和6年度から、観光交通として利用率の高かった「AIオンデマンドタクシー」と福祉交通のふれ愛号を統合し、公共交通として通年運行を開始します。日中の通年運行は「ふれAI号」とし、夜の運行は冬限定で「HND」という名で運行します。		係名：観光課 
主な事業費 運行委託料 拡充 4,100万円 システム改修費 拡充 165万円 システム使用料 拡充 449万円 その他の経費 拡充 261万円	財源内訳 村の負担（一般財源） 1,824万円 ふるさと基金繰入金 2,240万円 利用者負担金等 911万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり	SDGs目標 	

山岳観光施設維持補修事業		総事業費：4,003万円
【重点分野】世界水準を意識した観光の推進 通年型マウンテンリゾートの構築と、競争力と持続可能性を高める観光地経営の取組を推進するため、村営八方池山荘の建替えに係る官民連携事業アドバイザー業務を実施します。 （※・令和4年度基本計画策定 ・令和5年度官民連携調査業務実施）		係名：観光課 
主な事業費 官民連携事業アドバイザー業務 拡充 2,420万円	財源内訳 ふるさと基金繰入金 2,420万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり	SDGs目標 	

21 観光戦略事業		総事業費：7,667万円
【重点分野】世界水準を意識した観光の推進 令和5年度に観光地経営会議から、新たな財源の用途に関する基本方針と審議組織について提言書が提出された。その提言内容に沿い、新たな観光財源の用途に関する評価方法と次期JSTS-Dに準拠した観光地経営計画策定に向けた課題等の整理を行います。		係名：観光課 
主な事業費 観光地経営会議等運営業務 拡充 295万円	財源内訳 村の負担（一般財源） 295万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり	SDGs目標 	

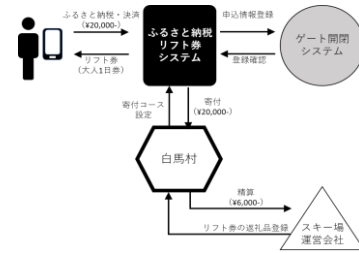
デジタル田園都市国家構想交付金事業


総事業費：5,000万円

【重点分野】世界水準を意識した観光の推進



係名：観光課



本事業はデジタル田園都市国家構想交付金地方創生推進タイプを活用した事業になります。
 冬季観光客の多くがリフト券を購入するという白馬村の強みを活かし、旅先で簡単に寄付を行い、即時に利用できる、日本初の「ふるさと納税リフト券」の仕組みの構築を目指します。
 また、観光局を中心に従来より段階的に進めている、白馬DXポータルとの連携により、地域のDX化、資金・データの村内循環を推進、「日本一DX化が進んだ山岳リゾート」として地域主導での観光の持続的発展を目指します。
 白馬村で構築した仕組みを、山岳リゾートがある自治体に展開、地域間の協力体制を強化し、国内外観光地に対する競争力を強化します。







<p>主な事業費</p> <p>交付金事業負担金 新規 5,000万円</p>	<p>財源内訳</p> <p>国支出金 2,500万円 ふるさと基金繰入金 500万円 村の負担（一般財源） 2,000万円</p>
<p>第5次総合計画基本目標</p> <p>「世界水準」を意識した観光の村づくり</p>	<p>SDGs目標</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 



○ 建設課



道路維持補修事業		総事業費：3,736万円	
【重点分野】 世界水準を意識した観光の推進		係名：建設係	
<p>道路を安全に利用いただくために、村道補修や側溝等の修繕工事を行うほか、行政区の自発的な活動を支援するため、必要な資材等の提供を行います。</p>			
主な事業費		財源内訳	
維持補修工事費	1,900万円	村の負担（一般財源）	2,996万円
行政区への資材支給費	700万円		
道路照明等の電気料	210万円		
倒木処理等の作業委託料	110万円		
その他施設の管理委託料	76万円		
第5次総合計画基本目標		SDGs 目標	
「世界水準」を意識した観光の村づくり 安心・安全の生活を支える村づくり			

除雪事業		総事業費：2億5,092万円	
【重点分野】 世界水準を意識した観光の推進		係名：建設係	
<p>冬期の車両及び歩行者の安全な通行確保のための道路除雪、無散水消雪施設等の維持管理を行います。</p>			
主な事業費		財源内訳	
除雪委託料	2億1,190万円	国支出金	3,930万円
消雪施設等電気料	855万円	県支出金	100万円
凍結防止剤購入費	853万円	村の負担（一般財源）	1億9,609万円
除雪車両車検点検手数料	376万円		
除雪車両燃料費	365万円		
第5次総合計画基本目標		SDGs 目標	
「世界水準」を意識した観光の村づくり 安心・安全の生活を支える村づくり			



村道改良国庫補助事業		総事業費：2,132万円	
【重点分野】 世界水準を意識した観光の推進		係名：建設係	
<p>村道を長く安全に利用いただけるよう、定期的に橋梁等の点検を行い、その結果に基づいて必要箇所の修繕を行います。 またこの事業は、主な財源として国からの交付金を充てて行われます。</p>			
主な事業費		財源内訳	
橋梁等点検（設計）委託料等	1,110万円	国支出金	1,122万円
橋梁修繕等工事費	1,000万円	村の負担（村債）	390万円
		村の負担（一般財源）	598万円
第5次総合計画基本目標		SDGs 目標	
「世界水準」を意識した観光の村づくり 安心・安全の生活を支える村づくり			

道路改良起債事業		総事業費：9,633万円	
【重点分野】世界水準を意識した観光の推進		係名：建設係	
<p>村民や観光客の皆さんが、安全に道路を利用いただけるよう、傷んだ舗装の修繕や無散水消雪施設の更新等を計画しています。 この事業は、村債を主な財源として行われます。</p>			
主な事業費 舗装修繕等工事費 9,500万円 工事設計監理委託料 126万円		財源内訳 村の負担（村債） 9,500万円 村の負担（一般財源） 126万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり 安心・安全の生活を支える村づくり		SDGs目標 	



都市公園維持管理事業		総事業費：1,048万円	
【重点分野】世界水準を意識した観光の推進		係名：土地利用・建築係	
<p>地域生活基盤施設大出センター（かっぱの館）は、観光客や地元住民の憩いの場として利用されていますが、築後100年近くが経過し損傷箇所も目立ってきています。 引き続き多くの皆様から安心して利用いただけるよう、本年度は土台改修を主とした修繕工事を行います。</p>			
主な事業費 建物修繕工事費 新規 902万円 工事監理委託料 新規 34万円		財源内訳 村の負担（村債） 930万円 村の負担（一般財源） 6万円	
第5次総合計画基本目標 「世界水準」を意識した観光の村づくり		SDGs目標 	



白馬村ゼロエネ住宅普及支援事業		総事業費：150万円	
【重点分野】ゼロカーボンの推進		係名：土地利用・建築係	
<p>”豊かな住環境の維持向上”及び”住宅分野での脱炭素化”を目的として、国及び長野県が実施している補助事業を利用し、住宅の新築及び省エネ改修を行った住宅について、工事費の一部を追加補助します。（1件につき上限30万円）</p>			
主な事業費 ゼロエネ住宅支援補助金 150万円		財源内訳 ふるさと基金繰入金 150万円	
第5次総合計画基本目標 かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり		SDGs目標 	

○ 上下水道課




合併処理浄化槽整備事業		総事業費：1,532万円
		係名：管理係
<p>下水道処理区域外の自然環境保護・住環境改善のため、従来の浄化槽や便槽に比べて汚水処理能力に優れる合併処理浄化槽を設置する方に補助を行います。</p>		
主な事業費		財源内訳
合併処理浄化槽補助金	1,532万円	国支出金 511万円 県支出金 511万円 ふるさと基金繰入金 510万円
第5次総合計画基本目標		SDGs目標
安心・安全の生活を支える村づくり		




○ 子育て支援課



児童手当給付事業		総事業費：2億4,943万円	
【重点分野】子育て支援の推進 ○私立幼稚園運営補助金 3歳未満児の待機児童解消に向けた取り組みとして、2歳児を受け入れる幼稚園に対して、補助を行います。 ○施設型給付事業・地域型保育給付事業 都道府県・市町村が認定した施設に対して財政支援を行う事業です。白馬村では、白馬幼稚園とFamilia Hakuba、サンライスキッズ保育園白馬園が対象となります。 ○児童手当給付事業 中学校卒業までの児童を養育している保護者に年齢に応じて手当を支給する事業です。令和6年10月支給分から支給対象が高等学校卒業までに拡充されます。		係名：子育て支援係 	
主な事業費 私立幼稚園運営補助金 300万円 児童手当 拡充 1億3,978万円 施設型・地域型保育給付費 拡充 1億286万円		財源内訳 国・県支出金 1億7,847万円 ふるさと基金繰入金 4,780万円 村の負担（一般財源） 1,937万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 	



放課後子どもプラン事業		総事業費：1,054万円	
【重点分野】子育て支援の推進 ○放課後児童クラブ 共働き家庭等の小学生を対象に、学校の授業終了後、適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図ります。 ○放課後子ども教室 小学生の放課後の居場所を設け、異年齢間交流や地域の方々の参画を行って、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを行います。		係名：子育て支援係 	
主な事業費 指導員等人件費 971万円 消耗品費 15万円 機器借上料 8万円		財源内訳 国・県支出金 590万円 利用者負担金等 119万円 村の負担（一般財源） 285万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 	



子育て支援事業		総事業費：3,292万円	
【重点分野】子育て支援の推進 令和6年4月1日から全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う「子ども家庭センター」を設立し、母子保健コーディネーター・子育て支援コーディネーター・相談員・保育士が子育てに関する相談などを聞き、対象者のニーズや状況に応じて利用可能なサービス等の情報提供・助言をします。 家庭や学校で課題を抱える子ども達が安心して過ごせる居場所として、B&G財団の事業を活用して村内に「子ども第三の居場所」を開設します。		係名：子育て支援係 	
主な事業費 職員人件費 1,732万円 病児保育運営事業負担金 57万円 母子モアプリ利用費 25万円 子ども第三の居場所事業 1,440万円		財源内訳 国・県支出金 829万円 B&G財団助成金 960万円 ふるさと基金繰入金 509万円 村の負担（一般財源） 956万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 	

はくばっ子応援交付金事業		総事業費：214万円
【重点分野】子育て支援の推進 子育て世帯へのお祝い金事業を実施します。 ○多子世帯出産応援給付金 第3子以降の出生した子を養育している保護者に対し給付金を支給します。 第3子 2万円 第4子以降 4万円 ○はくばっ子応援給付金事業 小学校入学時、小学校及び中学校卒業時の3回に分けて対象児童を養育している保護者に対し給付金を1人1万円を支給します。		係名：母子健康係 
主な事業費	財源内訳	
多子世帯出産祝金 22万円 入学卒業祝金 192万円	ふるさと基金繰入金 210万円 村の負担（一般財源） 4万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標	
	 	



母子健康事業		総事業費：4,673万円
【重点分野】子育て支援の推進 妊娠期から、出産・子育て期において、切れ目ない支援の充実を図ります。健診、予防接種などを実施し、こどもが健康に育つよう支援します。令和6年度より、不妊・不育症治療費補助金の限度額を引き上げ、妊娠を希望される方が、治療に取り組みやすいように支援の拡充を図ります。 【拡充前】自己負担額の1/2 上限10万円（証明書料は別途） 【拡充後】自己負担額の2/3 上限20万円（証明書料は別途）		係名：母子健康係 
主な事業費	財源内訳	
乳幼児・妊婦健診等事業 793万円 予防接種事業 1,595万円 遠隔健康医療相談サービス利用料 119万円 不妊・不育症治療費補助金 拡充 103万円	国・県支出金 79万円 村の負担（一般財源） 2,531万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標	
	 	



母子保健衛生事業		総事業費：653万円
【重点分野】子育て支援の推進 すべての妊婦、子育てが安心して出産、子育てを行えるよう妊婦相談、産後健診、産後ケア、母乳相談等を実施し、「子育ての始まり期」を応援します。また、併せて経済的な支援（出産・子育て応援交付金の支給）を行います。令和6年度より、産後ケアを利用される非課税世帯の方は1回5,000円を上限に利用料金の減免が受けられるようになります。出産後の母子に対しての心身のケアや育児サポート等の産後ケアを利用しやすいように支援の拡充を図ります。		係名：母子健康係 
主な事業費	財源内訳	
出産・子育て応援交付金 500万円 産婦健診等委託料 45万円 産後ケア事業等委託料 拡充 73万円	国・県支出金 474万円 ふるさと基金繰入金 83万円 村の負担（一般財源） 61万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標	
	 	


しろうま保育園運営事業		総事業費：1億5,363万円	
【重点分野】子育て支援の推進 令和5年度から認定こども園に移行し、3歳以上児は、保護者の就労等の理由により保育が必要なお子さん以外のお子さんも入園可能となりました。安心して預けていただけるよう、保育施設・設備の安全点検や整備、保育士の確保・保育の質の向上、旬の食材を使った美味しい給食の提供等に努めます。また、保育や保育士の仕事の魅力を知ってもらい広めるため、職場体験や保育実習、白馬高校生の延長保育補助員の受け入れ等を積極的に行います。 令和6年4月より長野県の補助を活用し、3歳未満児の保育料減免支援の拡充を行います。		係名：しろうま保育園 	
主な事業費 保育士等人件費 1億2,902万円 工事費 88万円		財源内訳 国支出金 45万円 県支出金 131万円 利用者負担金等 1,274万円 村の負担（一般財源） 1億1,540万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 	



子育て支援ルーム事業		総事業費：2,367万円	
【重点分野】子育て支援の推進 乳幼児と保護者のための子育て拠点として、様々な活動を行い子育てを応援します。お母さんが子どもと離れてリフレッシュできる講座の開催や親子で楽しめる色々な活動を実施して親子の絆を深められるようにサポートします。 一時預かり事業では、令和6年度より、生後6ヶ月を過ぎたお子さんの受け入れを実施し、保護者が少しでもリフレッシュして、お子さんと向き合えることができるように支援を拡充します。		係名：子育て支援ルーム 	
主な事業費 保育士人件費 2,081万円 講師謝礼費 22万円		財源内訳 国・県支出金 863万円 利用者負担金等 150万円 村の負担（一般財源） 1,090万円	
第5次総合計画基本目標 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 	





○ 教育課

教育委員会事務局一般事業・小学校教育振興事業・中学校教育振興事業		総事業費：1億7,468万円	
【重点分野】子育て支援の推進 地域に開かれた学校づくりを目指して、地域と学校の連携・協働をするために不可欠な「地域学校協働活動推進員」を雇用します。 学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めるために「学校運営協議会」を開催します。		係名：教育係  ボランティアによるクラブ活動指導	
主な事業費 地域学校協働活動推進員報酬 46万円 学校運営協議会委員報酬 49万円		財源内訳 国支出金 67万円 村の負担（一般財源） 28万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり		SDGs目標 	




学校環境整備事業		総事業費：1億48万円	
【重点分野】子育て支援の推進 「自ら学び、自ら考える力」と「生きる力」を育成するため、GIGAスクール構想で整備した1人1台端末の計画的な更新を進めます。R6年度は中学校2学年分のタブレットを更新します。 学校の暖房機の更新なども行います。また、R6年度は神城教員住宅を解体して、景観の保全を図ります。 小中学生にスノースポーツに親しむ機会を提供するため、村が一部費用を負担して、小中学生のスキーリフト無償化を進めます。		係名：教育係 	
主な事業費 保守委託料・リース料 新規 381万円 備品購入費 新規 1,683万円 設計監理委託料 134万円 工事請負費 新規 6,783万円 スキー場利用負担金 新規 200万円		財源内訳 国支出金 594万円 ふるさと基金繰入金 7,110万円 村の負担（一般財源） 1,477万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり		SDGs目標 	

小学校教育振興事業・中学校教育振興事業・学校給食センター事業		総事業費：2億2,573万円	
【重点分野】子育て支援の推進 事業概要 経済的に困りのお家庭や特別支援学級への就学に対して支援を行っています。 就学援助費は、収入が不安定で生活に困窮している方、災害・事故・病気等により生活が困難である方等で認定基準を満たす保護者（準要保護者）を対象に、学用品費や給食費など学校でかかる費用の一部を支援するものです。 特別支援教育就学奨励費は、特別支援学級へ就学している児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、認定基準を満たす保護者を対象に、学用品費や給食費など学校でかかる費用の一部を支援するものです。 支給費目は「学用品費」「通学用品費」「修学旅行費」「校外活動費（宿泊行事）」「給食費」です。		係名：教育係・給食保健係	
主な事業費 就学援助費（学用品費等） 399万円 就学援助費（給食費） 483万円 特別支援教育就学奨励費（学用品費等） 77万円 特別支援教育就学奨励費（給食費） 117万円		財源内訳 国支出金 55万円 ふるさと基金繰入金 480万円 村の負担（一般財源） 541万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり		SDGs目標 	



スクールバス運行事業		総事業費：2,874万円	
【重点分野】子育て支援の推進		係名：教育係	
<p>安心・安全な学習環境づくりに向けて、スクールバスを運行します。 R6年度は、R5年度実績を拡充して108日間運行します。これまでの実証運行に引き続き、今年度からは、新たに運行開始する地域交通「白馬デマンドタクシー」の予約システムのスクールバスへの活用の実証など、利用者及び運行事業者の利便性向上を図ります。なお、本事業はR7年度の通年運行を目標とし、車両の確保、ドライバー確保を含む事業者との調整及び乗降場所の検討を更に進めます。</p>		 <p>冬の通学風景</p>	
主な事業費 スクールバス運行業務委託料 2,866万円		財源内訳 村の負担（一般財源） 2,866万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり		SDGs 目標 	



学校給食センター事業		総事業費：1億1,392万円	
【重点分野】子育て支援の推進		係名：給食保健係	
<p>事業概要 多子世帯の負担軽減のため、3人目以降の給食費を無償としています。 地産地消推進を促すとともに子育て世帯を支援するため賄材料費の一部を一般会計で負担しています。 (1食あたり中学生20円 小学生10円 第3子以降無料)</p>			
 中学生20円  小学生10円  第3子以降無料			
主な事業費 賄材料費 4,394万円		財源内訳 利用者負担金等 3,867万円 ふるさと基金繰入金 520万円 村の負担（一般財源） 7万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs 目標 	



○ 白馬高校支援係

白馬高校支援事業		総事業費：8,396万円	
<p>地域校である「白馬高等学校」をより魅力的な学校になるよう支援することとして、全国から生徒を募集し、寮や公営塾の運営などを小谷村と共同で行っています。 小谷村との共同事業のため、白馬山麓事務組合にて事務を行い、白馬村から負担金として支出しています。</p>		係名：白馬高校支援係 	
主な事業費 地域おこし協力隊報酬等 848万円 白馬山麓事務組合負担金 7,548万円		財源内訳 ふるさと基金繰入金 2,800万円 負担金等 15万円 村の負担（一般財源） 5,581万円	
第5次総合計画基本目標 学びあい育てあう村づくり		SDGs 目標  	



○ 生涯学習スポーツ課



スノーハープ維持管理事業		総事業費：4,212万円										
【重点分野】 世界水準を意識した観光の推進		係名：スポーツ振興係										
<p>白馬クロスカントリー競技場（スノーハープ）施設の維持管理を実施し、各種大会開催の為に会場提供を行います。競技場メイン会場東側法面の地盤が経年劣化により改修する必要があるため、令和5年度に引続き工事を実施します。</p> <p>・法面改修工事（2期工事） 2,000万円 同 管理負担金 88万円</p>												
主な事業費	<table border="1"> <tr><td>法面改修工事</td><td>2,000万円</td></tr> <tr><td>施設維持管理委託料</td><td>938万円</td></tr> <tr><td>燃料、高熱水費</td><td>488万円</td></tr> <tr><td>圧雪車点検整備</td><td>397万円</td></tr> <tr><td>備品購入費ほか</td><td>389万円</td></tr> </table>	法面改修工事	2,000万円	施設維持管理委託料	938万円	燃料、高熱水費	488万円	圧雪車点検整備	397万円	備品購入費ほか	389万円	財源内訳
法面改修工事	2,000万円											
施設維持管理委託料	938万円											
燃料、高熱水費	488万円											
圧雪車点検整備	397万円											
備品購入費ほか	389万円											
		<table border="1"> <tr><td>国支出金</td><td>149万円</td></tr> <tr><td>ふるさと基金繰入金</td><td>50万円</td></tr> <tr><td>村の負担（村債）</td><td>2,080万円</td></tr> <tr><td>村の負担（一般財源）</td><td>1,772万円</td></tr> <tr><td>利用者負担金等</td><td>161万円</td></tr> </table>	国支出金	149万円	ふるさと基金繰入金	50万円	村の負担（村債）	2,080万円	村の負担（一般財源）	1,772万円	利用者負担金等	161万円
国支出金	149万円											
ふるさと基金繰入金	50万円											
村の負担（村債）	2,080万円											
村の負担（一般財源）	1,772万円											
利用者負担金等	161万円											
第5次総合計画基本目標 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり 一人ひとりに活躍の場がある村づくり		SDGs 目標 4 質の高い教育を みんなに 										



白馬ジャンプ競技場維持管理事業		総事業費：9,890万円										
【重点分野】 世界水準を意識した観光の推進		係名：スポーツ振興係										
<p>ジャンプ競技場施設の維持管理を実施し、各種大会開催の為に会場提供を行います。</p> <p>競技場の管理については、村は長野県から指定管理を受けています。</p>												
主な事業費	<table border="1"> <tr><td>施設維持管理委託料</td><td>5,033万円</td></tr> <tr><td>その他委託料</td><td>1,759万円</td></tr> <tr><td>燃料、高熱水費</td><td>1,390万円</td></tr> <tr><td>リフト改修工事</td><td>546万円</td></tr> <tr><td>修繕費ほか</td><td>1,162万円</td></tr> </table>	施設維持管理委託料	5,033万円	その他委託料	1,759万円	燃料、高熱水費	1,390万円	リフト改修工事	546万円	修繕費ほか	1,162万円	財源内訳
施設維持管理委託料	5,033万円											
その他委託料	1,759万円											
燃料、高熱水費	1,390万円											
リフト改修工事	546万円											
修繕費ほか	1,162万円											
		<table border="1"> <tr><td>県支出金</td><td>5,139万円</td></tr> <tr><td>国支出金</td><td>833万円</td></tr> <tr><td>村の負担（一般財源）</td><td>1,456万円</td></tr> <tr><td>利用者負担金等</td><td>2,462万円</td></tr> </table>	県支出金	5,139万円	国支出金	833万円	村の負担（一般財源）	1,456万円	利用者負担金等	2,462万円		
県支出金	5,139万円											
国支出金	833万円											
村の負担（一般財源）	1,456万円											
利用者負担金等	2,462万円											
第5次総合計画基本目標 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり 一人ひとりに活躍の場がある村づくり		SDGs 目標 4 質の高い教育を みんなに 										

ナショナルトレーニングセンター事業		総事業費：817万円										
【重点分野】 福祉と健康の村づくりの推進		係名：スポーツ振興係										
<p>ノルディック複合のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点に指定されている白馬ジャンプ競技場・白馬クロスカントリー競技場において、国の受託事業として競技力強化のための各種事業に取り組みます。エリートアカデミー創設に向けた準備を進めます。</p> <p><参考>委託事業総額（国庫受入額：1,808万円） ジャンプ競技場維持管理事業への充当 施設使用料 290万円、施設整備費・燃料費等 543万円 クロスカントリー競技場維持管理事業への充当・ 施設使用料・39万円、燃料費 110万円</p>												
主な事業費	<table border="1"> <tr><td>備品購入</td><td>116万円</td></tr> <tr><td>クロスカントリーコース整備</td><td>100万円</td></tr> <tr><td>機能強化ディレクター委託</td><td>96万円</td></tr> <tr><td>医科学データ収集、分析業務</td><td>66万円</td></tr> <tr><td>謝礼、消耗品ほか</td><td>439万円</td></tr> </table>	備品購入	116万円	クロスカントリーコース整備	100万円	機能強化ディレクター委託	96万円	医科学データ収集、分析業務	66万円	謝礼、消耗品ほか	439万円	財源内訳
備品購入	116万円											
クロスカントリーコース整備	100万円											
機能強化ディレクター委託	96万円											
医科学データ収集、分析業務	66万円											
謝礼、消耗品ほか	439万円											
		<table border="1"> <tr><td>国支出金</td><td>817万円</td></tr> </table>	国支出金	817万円								
国支出金	817万円											
第5次総合計画基本目標 一人ひとりに活躍の場がある村づくり		SDGs 目標 4 質の高い教育を みんなに 										

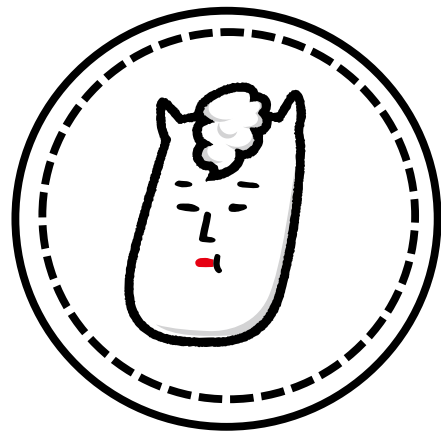
社会教育事業		総事業費：1,516万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：生涯学習係	
<p>芸術文化振興、子ども会・育成会、青少年健全育成、二十歳の集いなど、社会教育に関する各種事業を行います。</p>			
主な事業費		財源内訳	
ウイング21芸術文化 自主公演負担金	200万円	県支出金	3万円
子ども会育成会負担金	25万円	ふるさと基金繰入金	200万円
青少年育成村民会議負担金	20万円	村の負担（一般財源）	42万円
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標	
学びあい育てあう村づくり			

公民館事業		総事業費：821万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：生涯学習係	
<p>出会い・ふれあい・学びあいをテーマに、「魅力ある自然を守り、歴史と文化を継承する」、「次世代を担う青少年の育成と学びあい、育てあう村づくりに貢献する」という目標を掲げて、様々な講座や行事を実施します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
公民館講座講師謝礼等	71万円	利用者負担金等	40万円
村民登山	16万円	村の負担（一般財源）	66万円
総合補償制度掛金	19万円		
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標	
学びあい育てあう村づくり			

図書館事業		総事業費：1,632万円	
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進		係名：生涯学習係	
<p>白馬村図書館の基本理念「一人ひとりの成長に寄り添い、共に創る図書館」の実現に向けて、県や他市町村の図書館と連携しながら各種施策を推進します。図書館等複合施設について、基本計画に基づいて整備を推進します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
資料購入費	150万円	県支出金	14万円
相互利用促進事業負担金	29万円	村の負担（一般財源）	169万円
デジとしょ信州負担金	4万円		
第5次総合計画基本目標		SDG s 目標	
学びあい育てあう村づくり			

伝統的建造物群保存事業		総事業費：980万円
【重点分野】世界水準を意識した観光の推進 青鬼地区は、重要伝統的建造物群保存地区に選定されて20年以上が経過し、人口減少や高齢化などが大きな課題となっています。地域住民や関係者と協議しながら、青鬼地区の将来像を描き、保存活用計画を見直します。 また、白馬村が寄贈を受け所有している土蔵を修理するとともに、石積みや土壁のワークショップを開催し、地域内外の人々に青鬼地区の価値を理解してもらう機会を設けます。		係名：生涯学習係 
主な事業費	財源内訳	
保存活用計画見直し 新規 220万円 土蔵修理工事 594万円 石積み・土壁ワークショップ 新規 28万円	国支出金 430万円 県支出金 19万円 ふるさと基金繰入金 27万円 村の負担（村債） 290万円 村の負担（一般財源） 76万円	
第5次総合計画基本目標 自然との生き方を受け継ぐ村づくり	SDGs目標	4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう 

ウイング21維持管理事業		総事業費：6,196万円
【重点分野】福祉と健康の村づくりの推進 ウイング21施設の維持管理を行ない、アリーナや文化ホール等を利用いただき、スポーツや文化振興の場を提供します。 令和6年度は、施設の老朽化に伴う設備修繕工事やトレーニングルームの更新等を行います。		係名：スポーツ振興係 
主な事業費	財源内訳	
工事内容 トレーニングルームリニューアル 700万円 エアコン設置（事務室・多目的室） 1,290万円 マンホールポンプ場ポンプ更新 392万円 高圧受電設備更新 572万円	ふるさと基金繰入金 700万円 村の負担（村債） 2,250万円 村の負担（一般財源） 2,695万円 利用者負担金等 551万円	
第5次総合計画基本目標 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり 一人ひとりに活躍の場がある村づくり	SDGs目標	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 12 つくる責任 つかう責任 



令和6年度版

ざっくりわかる白馬村の予算書